

キャラクター創作のための質問集

自分のキャラクターについて、もっとよく知りたい。そんな方は、以下の質問の答えをじっくりと考えてみよう。これらは、キャラクターがどういう人物で、何を表に出して何を隠しているのか、また、その人物をやる気にさせている動機や、本当に求めているものなどについて考察できるように作られている。さまざまな質問に答えていけば、生き生きと印象的でユニークなキャラクター創作に役立つだろう。

基本スペック

キャラクターの年齢、性別、民族性（国籍）は？ 身体的特徴を説明してみよう（髪や目の色、体型、肌の色、身長と体重。メガネをかけている、傷がある、えくぼがあるなど）。服装は？ 服装からどういう人物だとわかるだろう？ 肌身離さず持ち歩いているものをひとつ挙げると？ なくてはならないアイテムと、その理由は？

声

キャラクターは早口？ それともゆっくり話す？ 「ええと」「うーん」「あの…」といった、意味のない言葉を多用するだろうか？ 短く途切れ途切れに話すか、それともとりとめなく話す？ 声のトーンはどうだろうか？ さらに質や大きさは？ 高い調子で話すか、低い調子で話すか？ 怒ったり、緊張したり、幸せだったりするとき、声から感情がどのように伝わってくるだろうか？ 受けてきた教育レベル、あるいは外での経験が話し方にどう影響しているだろうか？ もし、そのキャラクターを含めたくさんの人がいる部屋に目隠しをされて入ったら、どういう特徴からその人物の声を聞き分けられるだろう？ そのキャラクターの声を耳にしたとき、とくに引きつけられる点、あるいはいらだつ点があるだろうか？

教育と経済事情

このキャラクターは、どれくらいの教養の持ち主だろう？ もともと知的、機転が利く、ウィットに富んでいる、勘が鋭い、といった人物なのだろうか？ 学識があるのか、独学なのか、それとも特定の分野において幅広い経験があるのか？自分が持っている知識のおかげで、何か栄誉や高い評価を得たことは？ その教養レベルのために、生活は厳しいだろうか？ それとも快適なライフスタイルを送っているのだろうか？ 就いている職は複数？ 個人的に満足している仕事をしているのか、それともただ目的のための手段として仕事をしているのだろうか？

特技と才能

キャラクターが日々の生活において頼りにしている特技は何だろう？ パソコンの天才なのか、植物栽培に長けているのか、もしくは機械の仕組みがわかる能力をもともと備えているのだろうか？ また、どんな特別な才能を持っているだろう？ 誰にも知られていないユニークな才能をひとつ、それから、誰もが知っているこの人物の才能をひとつ挙げてみよう。こうした才能やスキルの中に、プライドや恥を抱く原因になっているものはあるだろうか？ もしあるなら、いったい何なのか？ またその理由は？

家族

キャラクターの家族構成はどうだろう？ 独身か既婚か？ 子どもはいるだろうか？ あるいは、この人物が子どもか青年の場合、両親や兄弟姉妹はどのような人々だろう？ 彼らとは近い関係だろうか、それとも疎遠だろうか？ このキャラクターが抱いている家族の価値観や信念は何だろう？ 子どもの頃じかに経験し、自分が家族を持つときには絶対に繰り返すまいと心に決めた親の「失敗」は何か？ より良い人間になることを後押ししてくれた親の教えとは？

関心

この人物の関心ごとや趣味は何だろう？ また、周りの人々はこうした趣味を把握しているのだろうか、それとも人には隠しているのだろうか？ もし、このキャラクターが誰にも知られずにできることがひとつだけあるとしたら、それは何か？ こうした趣味などはみんなと楽しむのか、それともひとりで楽しむことを好むのか？ またその理由は？ キャラクターの「ストレス発散」方法は何だろう？ 面白く感じている活動とは？ クリエイティブな一面はどんなやり方で発揮しているだろうか？ 手を出してみたいが、自分にはそんな資格がないと思っている関心ごとや趣味は？

人や地域社会

このキャラクターは、周りの人たちとどれくらい近いだろう？ 近所の人たちと知り合いで、家の前で言葉を交わしたり、一緒に食事をするところがあるのか、それとも名前すら知らない関係なのか？ 奉仕活動はしている？ もし、地域に影響が及ぶような火事、洪水、災害が起きた場合、留まってみんなを助けるだろうか、それとも逃げだすだろうか？ また、何か助けを必要としている場合、誰かに頼むだろうか？ もしそうなら、その相手は誰？

道徳観や倫理観

この人物は、白黒はっきりさせるタイプか、それとも両者が混ざった灰色で見るタイプか？ 支持している理念はあるか？ どんな事柄に対する思い入れが強いだろう？ そうした信念が疑われるとき、どんな反応を示すだろうか？ また、なぜこのような事柄が自分にとって重要なのか？ この重要な事柄についての信念を抱くようになった、大きなきっかけとなる人物や出来事があるだろうか？ 人に隠している信念、意見、理想は何だろう？ またその理由は？ 何があっても絶対に手放さないであろう道徳的信念とは？

アイデンティティー対ペルソナ

5つの言葉で説明するとしたら、このキャラクターはどんな言葉で言い表せるだろう？ また、この人物の親友はどんな5つの言葉で説明するだろうか？ さらに、同僚、知人、見知らぬ人の場合はどうだろう？ キャラクター自身が見る自分の姿と、周りの人から見たこの人物の姿はどのように異なるだろうか？ この人物を説明する言葉として挙げられた中で、本当に当てはまるものはどれで、そうでないものはどれだろう？ 人々は、この人物の見た目や行動をもとに憶測を立てているのだろうか？ またそれは、キャラクターの思惑通りなのだろうか、それとも自分では気づかないで、こうした印象を与えているのだろうか？ 人から見た自分の姿を表した言葉の中で、キャラクター自身が驚いたものをひとつ挙げるならば？ また、その言葉にキャラクター自身はがっかりしたのだろうか、それとも嬉しく思ったのだろうか？

人間関係

このキャラクターと一番近い人物は誰で、その理由はなぜだろう？ この人がもっと親しくなりたいと思っている相手は？ 自分から動いて挨拶しに行くタイプだろうか、それとも相手からそうされるのを待つタイプだろうか？ 人に信頼を寄せるようになるまでに時間がかかる？ それとも人のことを判断するのがうまいので、すぐに打ち解ける？ どういうタイプの人間に引かれるだろう？ 現在の人間関係に満足しているのか、それとも何か足りないと感じている部分があるのか？ 自分が傷つきやすい相手はどういう人物だろう？ あるいは、自分が弱みを見せることのできる相手はいるだろうか？ 避けている人はいる？ またその理由は？ どんな人物に嫌悪感を抱くだろう？ もし、過去にかかわった人がもう一度目の前に現われるとしたら、誰を一番に希望するだろう？ それはどうして？ 反対に、一番現われてほしくない人は？

秘密

この人物の最大の秘密は何か？ また、それをもっとも知られたくない相手とは？ なぜこの秘密がそれほど重要なのだろうか？ その秘密について頻繁に考えるのか、それとも滅多に考えないのか？ その秘密は、心の痛み、屈辱、喜び、あるいはその狭間にある何かの原因になっているものだろうか？ 他人の秘密は口外しないタイプ？ 知っていながらも胸に秘めている、周りの人の秘密は何だろうか？ 秘密を知られている人物はそのことを知っている？ それとも最初に自らこのキャラクターに打ち明けた？ 周りの人たちは、このキャラクターを信頼して個人的な考えを打ち明けるのか、それともこの人物は情報を漏らさずにはいられないタイプなのか？ もし秘密が守れないのなら、どうして人に教えてしまうのだろうか？

恐怖

この人物の性格からすると妙だったり意外だったりする、恐れていることは何だろうか？ 自分がきまり悪くなる恐怖なのか、それともまったく説明のつかない恐怖なのか？ この恐怖は、キャラクター自身が克服しようとしているものだろうか？ 過去の出来事に関連は？ さらに深い恐怖（このキャラクターが人に明かしたくない類いのもの）について見ていこう。その中でもどれが一番この人物に影響を与えているだろう？ この恐怖をどうやって人に隠しているのか？

たとえば、自分にとって問題ないというふりをして偽っている？ この恐怖を悟られないよう、周りの人との距離を保つために、どんなペルソナで本当の姿を覆っているのだろうか？

背景や心の傷

このキャラクターが考えたくない、あるいは打ち明けたくないと思っている、先ほどの深い恐怖について考えていこう。過去のどんな出来事のせいで、この恐怖が生じることになったのだろうか？ この出来事をきっかけに、人生はどのように新たな進路に突入していったのだろうか？ また結果として、このキャラクターが人生から切り捨てた人や事柄は何か？ 失ったものや、諦めた喜びは？ この恐怖によって、自分がどのように価値がなく欠点のある人間だと感じているのだろうか？ この心の傷は、キャラクターの現在の話にどのように組み込むことができるか？ この人物を、再び同じような状況や心の傷と対峙させ、今度はそれを克服させるにはどうしたらよいだろう？

望み、欲求、欲望

物語の冒頭において、このキャラクターが表面上求めていることは何だろう。新たな仕事なのか、努力を認めてもらうことなのか、妻のためにサプライズパーティーを開くことなのか？ この人物が思う、自分を幸せにしてくれる物事とは？ 次に、もう少し掘り下げてみよう。このキャラクターの人生で不足しているものは何か？ 満たされていない欲求は？ 希望や夢、自分があえて望むまいと思っているもの、大きすぎたり難しすぎたりして追い求めているものとは？ もし、この人物が魔法の杖でひとつだけ望みを叶えられるとしたら、自分のために何を選ぶだろう？ 何がこのキャラクターの自尊心を築き、自分を完全だと感じさせ、人生が投げかけてくる困難や試練に立ち向かわせているのか？ この人物の、人生における目標とは？

欠点

キャラクターが抱く望みや欲求、そして一番の願いや欲望について考えてみよう。この目標を達成するのに害を及ぼす欠点は何だろう？ 自分の不安を覆ってくれながらも、同時に目標の達成を難しくしている欠点は？ 人間関係の邪魔をし、対立を引き起こす欠点は？ 自分は変わる必要などない、あるいは変わるなど大変なだけだから変わらなくていいんだ、というキャラクターの信念を後押ししているのはどんな欠点だろう？ 失敗や挫折に直面しているとき、もしくはストレスを感じたり動揺したりしているとき、浮かび上がってくる欠点とは？

美点

満たされた気持ちや自信、幸せをキャラクターにもたらししてくれる、一番根底にある欲求や目標について再び考えてみよう。達成を可能にしてくれるのは、どんな美点だろう？ また、欠点に打ち勝つためには、どんな美点を形成していかなければならないのか？ そして、弱点のように見える美点（望ましくないもの）ながら、実は目標を達成するためのカギとなるものはどれだろう？

ストレスやプレッシャー

試練に対し、このキャラクターはどのように取り組むだろう？ 試練を利用しようとするのか、それとも避けようとするのか？ もし切迫した状況にあるなら、それでも力を発揮できるだろうか、あるいは過ちを犯してまずい判断を下し、くじけてしまうだろうか？ 緊張しているときは、人につっかかったり、怒りや不満をあらわにしたりするだろうか？ ストレス下ではどうだろう。人に噛みつくのか、それとも深呼吸してやるべきことをこなすのか？ このキャラクターの限界点は？ どんな失敗に対して敏感なのだろう？ この人物の感情的な反応を引き起こすには、どういった「期限つき」のシナリオが考えられるだろうか？

感情の幅

このキャラクターは、どれくらい表現豊かだろうか？ 気持ちを示すために、大きな身ぶり手ぶりを利用するのか、それともボディランゲージや動作に微かな変化が生じるのか？ 感情を表に出す方だろうか、あるいは内に秘めておく方だろうか？ 平然とした人物であれば、隠そうと頑張っている感情はどのようにして表に出てきてしまうだろうか？ この人物を怒らせるものとは？ 欲望をかきたてるものは？ 幸せにするもの、不安にするものとは？ また、嘘をつくときや動揺しているとき、本心が明らかになってしまうような、何か変わったふるまいをするだろうか？

まとめ

自分が描く主人公について奥深くまで詳しく知っておけば、キャラクター創作の成功につながる。いくつかの質問に対する答えをブレインストーミングしておくことで、キャラクターの扱いがますますうまくなり、人物が性格に応じた行動をとれるようになる。ここでわかったことをすべて物語に組み込む必要はないが、自分が把握しておけば、説得力のある現実的な手法でキャラクターを描くことに自信がつくだろう。

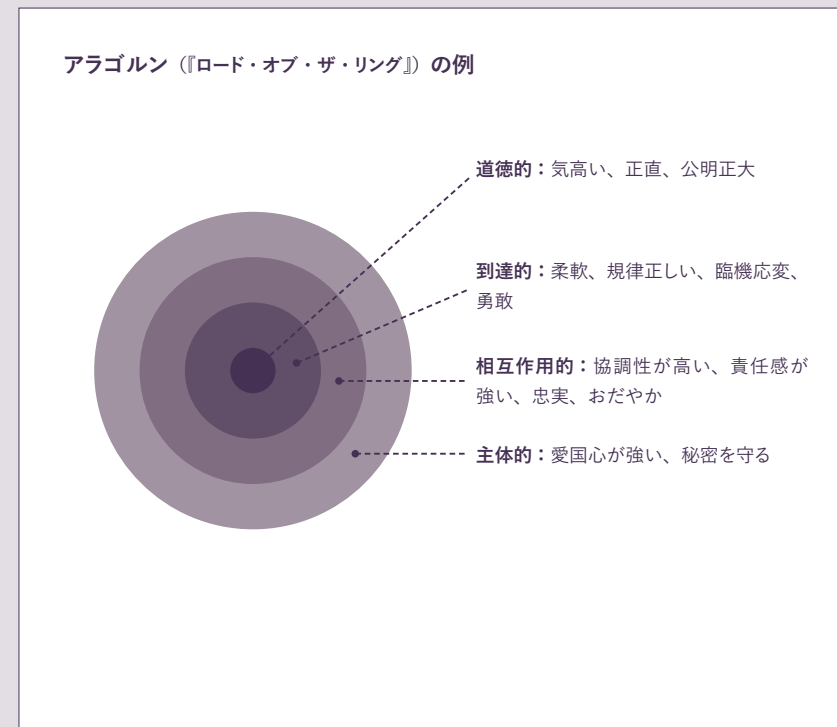
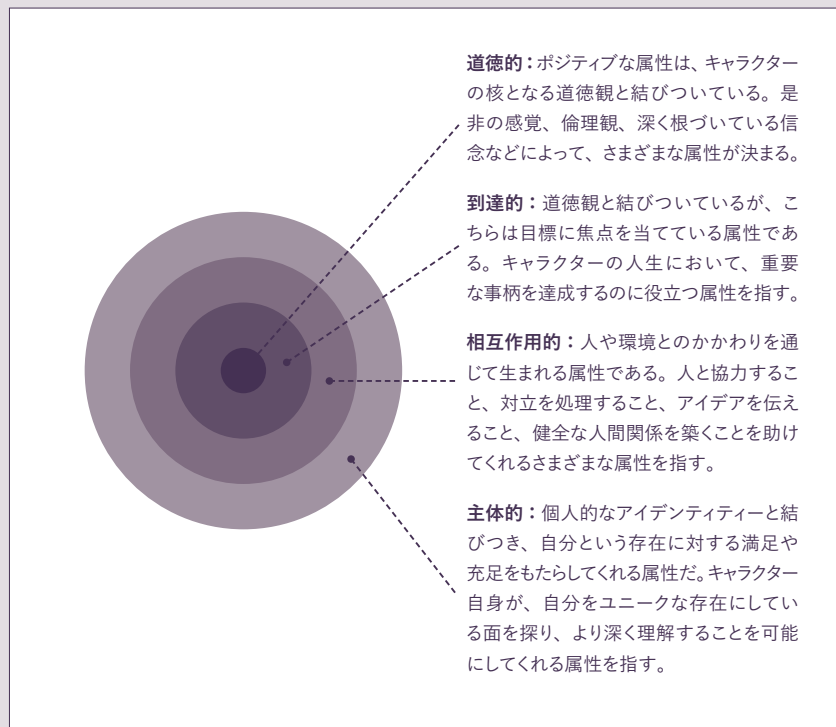
キャラクター属性のための同心円チャート

自分のキャラクターのさまざまな属性を、同心円でできた標的だと考えてみよう。

まず中心部分には、その人物が抱く是非の感覚を決定づけ、さらに残りの属性を決める役割も果たす**道徳的属性**がある。**到達的属性**は、その人物が仕事やプライベートでの目標を達成することを助けてくれる属性だ。**相互作用的属性**は、他人や世界と有意義な関係性を築くことを後押ししてくれる、コミュニケーションを支える属性である。**主体的属性**は、自己を発見し、創造的・個人的表現の欲求を満たすことに寄与する属性だ。複雑かつ共感できる主人公を作り上げるには、この4つの領域からさまざまな属性を選びだすことが非常に役立つだろう。

ここでは、『ロード・オブ・ザ・リング』に登場するアラゴルンの属性を書きだして、この図がどのように活用できるかの例を示している。このボードを自分のキャラクターのために用いる準備が整ったら、Writers Helping Writersのウェブサイト[*]を訪れて、空欄版を印刷しよう。

*<http://cdn.writershelpingwriters.net/wp-content/uploads/2013/10/Target-Tool.pdf>



カテゴリー別ポジティブ属性リスト

しっかりと練られたキャラクター創作を目指すなら、まずはそれぞれのカテゴリーから属性を選びだせば、バランスのとれた性格を形成できるはずだ。以下は、本書に登場しているおもな属性の内訳であり、それぞれカテゴリーごとにまとめたものである。

属性によっては、2つ以上のグループに属しているものもあることを頭に入れておこう。たとえば**熱血**という属性は、キャラクターが自分のいる環境や周りの人々とどのようにかわるかを表すものだが、自分をどう表現するかを示すものでもある。このような場合は、「相互作用的」もしくは「主体的」属性のどちらかということになる。また、属性の機能は、動機によってさまざまである。あるキャラクターが、自分のキャリアを向上させる目的で**従順**であるとすれば、それは「到達的」属性に基づいている。しかし、この人物が、そうするのが正しいと信じているために一貫して従順なのであれば、それは「道徳的」属性になる。このような理由から、以下のカテゴリー分けは、各キャラクターが抱くポジティブな属性や、その裏にある独自の理由を探っていくための、ほんの出発点なのである。

道徳的属性

お人好し	健全	スピリチュアル	プロフェッショナル
感謝の心がある	儉約家	正義感が強い	もてなし上手
寛容	公明正大	責任感が強い	優しい
気さく	従順	世話好き	勇敢
共感力が高い	純真	忠実	楽観的
協調性が高い	正直	情け深い	利他的
協力的	上品	忍耐強い	礼儀正しい
気高い	如才ない	粘り強い	
謙虚	芯が強い	太っ腹	

到達的属性

大人っぽい	儉約家	責任感が強い	プロフェッショナル
賢い	好奇心旺盛	積極的	分析家
勘が鋭い	効率的	想像豊か	勉強家
几帳面	自信家	大胆	冒険好き
きちんとしている	従順	知的	魅力的
客観的	柔軟	注意深い	野心家
協調性が高い	情熱的	天才肌	勇敢
勤勉	如才ない	独立独歩	雄弁
クリエイティブ	思慮深い	忍耐強い	用心深い
決断力がある	芯が強い	熱心	理想家
賢明	慎重	粘り強い	臨機応変

相互作用的属性

愛国心が強い	奇抜	情熱的	控えめ
愛情深い	客観的	上品	秘密を守る
遊び心がある	共感力が高い	如才ない	ひょうきん
粹	協調性が高い	慎重	太っ腹
ウィットに富む	協力的	スピリチュアル	プロフェッショナル
影響力が強い	勤勉	正義感が強い	分析家
おおらか	気高い	世話好き	冒険好き
おだやか	賢明	想像豊か	奔放
大人っぽい	謙虚	素朴	魅力的
お人好し	健全	大胆	面倒見がいい
温和	好奇心旺盛	注意深い	もてなし上手
外向的	公明正大	忠実	優しい
型破り	古風	哲学的	勇敢
活発	幸せ	天真爛漫	雄弁
感覚的	自信家	独立独歩	誘惑的
勘が鋭い	自然派	内向的	用心深い
感謝の心がある	従順	情け深い	楽観的
感傷的	柔軟	忍耐強い	利他的
寛容	純真	熱血	臨機応変
気さく	正直	派手	礼儀正しい

主体的属性

愛国心が強い	規律正しい	思慮深い	熱血
愛情深い	気高い	芯が強い	派手
遊び心がある	クリエイティブ	スピリチュアル	ひょうきん
粹	健全	想像豊か	冒険好き
ウィットに富む	好奇心旺盛	素朴	奔放
影響力が強い	公明正大	大胆	魅力的
おおらか	古風	知的	面倒見がいい
大人っぽい	幸せ	哲学的	優しい
外向的	自信家	天才肌	野心家
型破り	自然派	天真爛漫	雄弁
感覚的	純真	独立独歩	誘惑的
感傷的	情熱的	内向的	楽観的
奇抜	上品	情け深い	理想家

索引

ここでは、本書に登場したすべての属性および、似ている属性をリストアップしている。紙幅の関係と、できるだけ多くの異なる属性を掲載したいという思いもあり、属性によっては個別項目がないことをご了承ください。その場合は、下記にある各属性に関連した項目を参照すれば、それぞれの属性についてじゅうぶんな情報を得ることができるだろう。

あ	うやうやしい ----- 164	快樂主義 ----- 86	きちんとしている --- 100
愛国心が強い ----- 56	裏表がない ----- 150	我が強い ----- 178	機転が利く ----- 250
愛情深い ----- 58		学者肌 ----- 220	気取らない ----- 122
垢抜けている ----- 62	え	賢い ----- 80	奇抜 ----- 102
明るい ----- 138	影響力が強い ----- 66	型破り ----- 82	気前が良い ----- 214
遊び心がある ----- 60	英雄的 ----- 236	活気がある ----- 84	気まま ----- 60
熱い ----- 152	エキセントリック --- 102	かっちりしている --- 100	奇妙 ----- 102
あてになる ----- 168	エンターテイナー --- 212	活動的 ----- 84	客観的 ----- 104
ありがたく思う ----- 90		活発 ----- 84	器用 ----- 250
哀れみ深い ----- 196	お	カリスマ的 ----- 226	共感力が高い ----- 106
安定 ----- 160	雄々しい ----- 236	考え深い ----- 158	行儀がいい ----- 252
	大目に見る ----- 94	感覚的 ----- 86	協調性が高い ----- 108
い	おおらか ----- 68	勘が鋭い ----- 88	教養がある ----- 62
言いなり ----- 144	おだやか ----- 70	環境に配慮している --- 142	協力的 ----- 110
粹 ----- 62	おとなしい ----- 76		気楽 ----- 68
生き生きしている --- 84	大人っぽい ----- 72	観察力がある ----- 182	義理堅い ----- 184
勇ましい ----- 236	お人好し ----- 74	感謝の心がある ----- 90	規律正しい ----- 112
威勢がいい ----- 200	思いやりがある ----- 106	感傷的 ----- 92	勤勉 ----- 114
一流 ----- 188	面白い ----- 212	寛大 ----- 214	
一生懸命 ----- 114	折り目正しい ----- 154	頑張り屋 ----- 114	く
意欲的 ----- 250	穏健 ----- 126	寛容 ----- 94	空想的 ----- 82
色っぽい ----- 240	温厚 ----- 76		口達者 ----- 238
悠哉 ----- 252	温和 ----- 76	き	屈託ない ----- 138
	恩を感じる ----- 90	気が利く ----- 156	くつろいでいる ----- 68
う		気さく ----- 96	クリエイティブ ----- 116
ウィットに富む ----- 64	か	騎士道的 ----- 252	
浮かれている ----- 60	快活 ----- 138	毅然としている ----- 204	け
打たれ強い ----- 146	外向的 ----- 78	規則正しい ----- 100	警戒心が強い ----- 242
腕がいい ----- 188	解放的 ----- 224	几帳面 ----- 98	敬虔 ----- 164